

各スペースのコンセプト・要求仕様

番号	室名	階数	コンセプト、スペースの説明	想定される利用シーン	什器に求める機能・性能
1	風除室 1、2	1	外気の流入や風の吹きつけを緩和		傘立て
2	事務室		落ち着いた雰囲気の仕事室とすること。効率よく事務が行える配置とし、簡易なミーティングが行える仕様とする。	事務室	<ul style="list-style-type: none"> ・デスクワークの機能 ・簡易なミーティングが実施できる機能
3	階段下倉庫		物品用倉庫	倉庫	最大限の収納を確保するため搬入、通行の支障のない範囲でラックを設置すること。
4	コワーキングスペース・ワークショップエリア（1～3以外のエリア）		誰もが気軽に入ってそこで交流・議論ができるようなスペース。パブリックスペース（公的空間）ではなく、プライベート空間（私的空間）でもないセミパブリックスペース（半公的空間）とする。	ステージのあるエリアではイベントやワークショップ等を行う。参加者が大人数（200～300人収容可）の際は、ステップワークスペース（両サイド）活用によりフレキシブルにエリアを利用できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・床やステージ前の高低差、斜めに区切られた空間を生かしたテーブルや椅子の提案 ・イベント開催時に使用する可動式の軽い椅子、イベント開催時以外は倉庫に入れるため、折り畳み式で重ねることができるもの ・ワークショップ等で活用できる可動式モニター、ホワイトボード等
5	オープンラボ	2	人々がリラックスして自然に交流が生まれるようなスペース。吹き抜けから下を見下ろすと1階のステージを見ることができる。学内関係者、ラボ利用者だけではなく、来客も利用する。	<ul style="list-style-type: none"> ・誰でも利用可能 ・ミーティング、雑談、休憩 	<ul style="list-style-type: none"> ・完全にクローズドではないが間仕切り・パーティションでミーティングが実施できる機能 ・ワークショップ等で活用できる可動式モニター、ホワイトボード等
6	オープンラボ	3	学内関係者やラボ利用者が垣根なく自由に意見交換できるスペース。数人で作業やリフレッシュ、休憩にも利用。	<ul style="list-style-type: none"> ・ラボ利用者、学内関係者が利用 ・ミーティング、雑談、休憩 	<ul style="list-style-type: none"> ・完全にクローズドではないが間仕切り・パーティションでミーティングが実施できる機能 ・ワークショップ等で活用できる可動式モニター、ホワイトボード等